

「(様式第4号)」

上田市城南公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市城南公民館運営審議会
2 日時	令和7年6月26日(木) 午前10時から午前11時20分まで
3 会場	城南公民館 1階 まちづくり活動拠点会議室
4 出席者	宮下委員、柳原委員、高橋委員、須崎委員、新谷委員
5 市側出席者	【事務局】嶋田館長、藤澤次長、滝澤主査、佐野社会教育指導員、片桐社会教育指導員、内堀社会教育指導
6 公開・非公開	☒ 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和7年6月26日(木)

協議事項等

次第

1 開会

2 会長あいさつ

3 公民館長あいさつ

4 審議

(1) 令和7年度城南公民館事業計画について

【主な意見】

【青少年育成事業】

(委員) こども基本法が施行され2年が経過する。そこでは子どもの意見を聞き、尊重することが盛り込まれているが、公民館事業を計画するにあたり、子どもの意見を取り入れているか。

(事務局) 半過自治会の「こどもまんなか社会学習」では、大人と子ども一緒に花植えを行ったが、その場で環境に関し、お互いに意見を伝え合う場を設けている。

(委員) 事業を実施した後に子どもからアンケートをとることも考えたかどうか。大人と子どもが一緒に出来る取り組みが子どもの考えから把握できるのではないか。

(事務局) 検討していきたい。

(委員) こども基本法の理念を大人がどのくらい理解しているか疑問だ。大人が学ぶべき法律と考える。公民館でこの法律に関する学習会を開催することができないか。

(事務局) こども基本法は、子どもの人権が守られることが理念のひとつであると考え。人権講座を含めて取り上げていくことを考える。

【高齢者生涯学習事業】

(委員) ことぶき大学の学生募集に関しては、引き続き川辺泉田まちづくり協議会でも広報などで協力していきたい。

【成人学級】

(委員) 庁用バスを使った公民館事業も計画しているようだが、「城南地区防災講座」について提案したい。資料を配布したが、2011年東日本大震災の翌日に発生した長野県北部地震は、大きな被害が予

想される災害救助法が適用されたが、栄村では、関連死を除いた死者はゼロであった。

この背景には、近隣で発生した中越地震を契機に、村が訓練の再確認を行ったことにある。結果、1時間以内に安否確認を終えることができたという。しかしこの取り組みについては、残念ながらあまり外に知られていない。そこで、今回はこの地へ視察研修を行ったらどうか提案したい。

(委員) 高齢の参加者には、長時間でのバス行程は、きつい部分もあるので、募集などでも配慮が必要である。

(事務局) 庁用バスの空き状況なども考慮し内容について検討したい。

【学校との連携など】

(委員) 「城南地域の宝探し」は、子どもたちが地域を知り、地域を学ぶことができる素晴らしい取り組みである。南小、川辺小でも行っているか。

(事務局) 行っていない。

(委員) 子どもたちに地域の学びとして、公民館とは何をするところ、消防団の役割、重要さなどをテーマにすることを今後校長会などでの提案をしていきたい。城南公民館において、見学、学習会などは可能か。

(事務局) 過去に見学会、学習会を行ったことはある。その際、解放会館との併設施設なので人権福祉の取り組みについても説明してもらいたかったとの声をいただいた。今後学習会の依頼があったら、その点も説明していきたい。そこでお聞きしたいが、学校での人権同和学习について、現在どういう取り組みをしているのか。

(委員) 「あけぼの」での学習も行っている。教職員もブロック会などで研修を行っている。

【社会体育事業】

(委員) 川辺泉田地区の学童野球チームに対し、まちづくり協議会から、青少年育成の立場から補助を行っている。今後、学童サッカーチームからの要請があれば、検討していかなければならないが、昨年の大会の参加チームを教えてほしい。

(事務局) 後ほど資料を渡す。

【その他】

(委員) 城南公民館駐車場について、第1駐車場が満車の場合、職員が第2駐車場へ誘導するが、利用者は、一旦第1駐車場に入らなければならない。満車状況の案内を表示することができないか。

(委員) 第2駐車場の表示をもっとわかりやすく目に入るよう入口に掲示したらどうか。

(事務局) どのような対応がわかりやすいか検討していきたい。

(2) これからの城南公民館のあり方と具体的な取組みについて

【主な意見】

(委員) 資料の中の地域課題解決型事業として、公民館でも今後、地域防災マップづくりなども検討していかなければと考えているようだが、住民自治組織でも同様の考えである。そこで聞きたいのだが、他地域で作成している防災マップは、独自で地域の状況を調査し作成しているのか、それとも上田市の防災マップの地域版をそのまま使用しているのか。

(委員) 自分の居住地の災害リスクを知り、被害状況を把握することが必要である。

(事務局) 他地域の状況については、調査したい。

5 報告

(1) 令和6年度城南公民館利用者数について
特になし

(2) 上田市公共施設予約システムの進捗状況について

【主な意見】

(委員) 予約方法について教えてほしい。

(事務局) パソコン、スマートフォンから予約可能。申請団体にID、パスワードを付与する。

なお、利用者登録団体は、公民館職員が入力する。当面は、施設予約台帳も併用する。理由は、新規利用団体について、公民館で使用方法が可能な内容を把握したいためである。

(委員) 代表者変更の場合、その都度申請が必要か。

(事務局) ID、パスワードは、あくまで団体に付与していくので不要である。

(委員) 利用者登録団体の場合、今までどおり2か月先までの申請ができることに変わりはないか。

(事務局) 変更ない。

6 閉 会